

宿泊税の健全な導入・運用を

一般質問 木村聖子

町長 来年11月以降の事業から取り組み、効果を公表していく



木村 聖子 議員

体制はできてきているのか。
②特別徴収奨励金の協議
状況と登録数の見込みは

町長

1. ①第6次
総合計画や観
光振興計画に引き続き、
事業財源は宿泊税や国の
補助等、広く検討したい。

②現在想定する税収は2
億6000万円〜3億1
000万円程度。制度自
体を5年で見直す可能性
もあり、どれも重要な施
策だが少なからず優先順
位が出る可能性がある。

2. ①特別徴収奨励金は
先例市に習い納付税額の
1〜3%程度を交付する
想定。登録見込みはペン
ションやコンドミニアム
400棟程度の宿泊施設、
10社程度の不動産管理事
業者がある。

②民泊は8月29日現在で
8件登録。保健所の届出
の内容など情報収集し、
税務課・観光課など横の
セクションと十分連携を
していきたい。

- 1. 振興施策案について
- ①ひらふ地区再生整備計
画の見直しは。
- ②各施策案の優先順位と
時期の見直しは。
- 2. 特別徴収義務者と特
別徴収奨励金について
- ①特別徴収義務者の協力

木村

事業施行はい
つ頃に示され
るか、町長の見解はどの
か。また、特別徴収義務
者への説明や登録作業は
とてつもなく大変な作業
になるが担当者の増員は
考えているか、どのよう
な体制で臨むのか。

町長 事業展開はア
ンケートや観
光事業者・観光客からの
要望を踏まえ、観光関連
の事業整備をしていきた
い。

町長

職員の増員は2名程度
必要になる。来年の4月
から配置し、対応をした
い。

地域スポーツ力の向上施策について

木村

1. 部活動や
少年団などの
スポーツ力の向上にあた
り、次のことを伺う。

①大会遠征費などの助成
の充足度について
②指導者の充足度につい
て

2. 社会人のスポーツ力
の向上にあたり体育協会
や他スポーツ団体への助
成の充足度を伺う

3. スポーツができる施
設の利用状況の分析、ス
ポーツ戦略について町長
の見解を伺う

教育長

1. ①参加料
交通費実費・
宿泊費、昼食代などを補
助金で交付。各少年団は
後志大会以上の大会に交
通費を助成し、指導者等
に対してスポーツ少年団
特別基金から助成してい
る。不足分はPTA課外
活動後援費の活用や各少

年団の会計等で賄ってい
る。
②少年団で活動している
剣道・スキー・柔道は、
中体連大会出場の際に、
教職員の見学と少年団指
導者等を外部コーチとし
て登録している。
2. 体育協会やスポーツ
団体等の助成の充足度につ
いて、新年度の事業計
画に基づき、要望書の提
出により、各団体の活動
が円滑に推進できるよう
予算措置している。

町長

3. 施設利用
状況の分析や
修繕、建て替え、合宿誘
致、さまざまなスポーツ
イベントの開催に対応で
きるスポーツ施設環境づ
くりを目指したい。ス
ポーツ戦略については、
町技スキーマの普及促進、
気軽に楽しめる冬のス
ポーツの普及や生涯ス

人材が確保で
きる状況にな
つたらさまざまな制度を
積極的に活用し部活動の
指導者を充実できるように
取り組んでいきたい。
また、スポーツ施設で
はサッカー場の整備など
予算組み立てなどの考え
方を改めて精査していき
たい。

木村

部外活動指導
員の配置制度
について、町が事業主体
の場合は、国と道から3
分の1ずつ助成されたり
今までできなかった大会
等の遠征に外部指導員の
引率や費用負担が認めら
れるなどメリットが多い
が活用できないか。

また、サッカーで多目
的広場等が多く使用され
てるが整備充実ができな
いか。

教育長

人材が確保で
きる状況にな
つたらさまざまな制度を
積極的に活用し部活動の
指導者を充実できるように
取り組んでいきたい。
また、スポーツ施設で
はサッカー場の整備など
予算組み立てなどの考え
方を改めて精査していき
たい。